

津国道維持通信



8月は道路ふれあい月間です！

- ・ ボランティア・サポート
- ・ 塔世橋の歴史
- ・ 働く機械 NO.4
- ・ 道の駅工事はじまる



2015 夏号
VOL.17



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

国道23号

ボランティア・サポート

～年金受給者協会の皆さんと共に～



8月は道路ふれあい月間です！！

国土交通省では、毎年8月1日から31日の1ヶ月間を「道路ふれあい月間」として、道路を利用している方々に改めて道路とふれあい、さらには道路の正しい利用を啓蒙・推進するため広報活動や道路清掃など各種運動を実施します。

道路は安全で快適な日常生活を支える最も基本的な社会基盤であり、地域の発展にも大きく寄与しています。しかしながら、あまりにも生活に身近な存在過ぎてその重要性が見過ごされがちです。この機会に道路の大切さを考えてみてはいかがでしょうか。

三角コーンを立てて
安全第一！！



ボランティア・サポート・プログラム

地域や学校、企業の皆さんに道路の美化清掃に参加していただき皆さんと共に快適な道づくりを進めるものです。

「実施団体」が道路脇の簡単な清掃活動を行う事を「協定」で確認し、美化清掃活動を実施します。国道23号では、津市立「朝陽中学校」美化ボランティア、「三重県年金受給者協会 津支部 鈴鹿市部会」が活動されています。



before



after

7月12日(日)清掃活動に参加させて頂きました！！

7月12日(日)三重県年金受給者協会の皆様方と清掃活動に参加させて頂きました。活動開始から今年で8年目!!当初は20名ほどでスタートでしたが現在は30名ほどになり鈴鹿警察署前、石薬師、

庄野橋、サーキットブロックの4つのグループに分け活動されています。第二日曜日は鈴鹿警察署前での清掃作業日でした。この日は14名の皆さんと朝8時30分から和気あいあいとおしゃべりしながらの作業となりました。

立ち上げ当初は花壇に土もなく皆さんで土を運び、花の苗は自宅の庭から持ち寄って少しずつ花を増やしてきてくれました。平均年齢☆☆歳 最高年齢の野原さんは、今年で90歳!!穏やかで紳士な

今年で90歳!!
いつも元気な野原さん



おじいちゃんです。3年前から参加して下さっている内田さんご夫婦。何処に行くのも一緒にラブラブご夫婦♪今は2人でグランドゴルフを楽しんでおられるそうです。そして そして ステキ女子4人。月に一回の活動ですがこうして皆さんとおしゃべりするのが何よりの楽しみ♪とおっしゃっていました。あっという間の1時間楽しい時間をありがとうございました。そしてこれからもご協力よろしくお願いいたします。



ステキ女子4人組み♪♪



たくさん
おしゃべりよかったです。

種から育てた
ハナスベリヒユ(ポーチュラカ)



いつも仲良し
内田さんご夫婦

とうせ ばし 塔世橋の歴史



2015年6月現在 「塔世橋」



明治・大正期の塔世橋の風景

安濃川に架かる塔世橋は、古くから地域住民から親しまれてきた由緒ある橋です。江戸初期（約400年前）に土橋で架橋、明治11年に木橋となり、昭和9年（1934年）に鉄筋コンクリート造りで架橋されました。

この橋は高欄、親柱が岡山県で取れる薄桃色の御影石、万成花崗石が使われており、津市民のシンボルとして長期にわたり親しまれてきました。

平成元年～3年に国道23号の拡幅整備により橋梁（橋）架け替え工事が実施されました。架け替えに当たり歴史的な伝統を受け継ぐ津市のシンボルとして、また津市の中心市街地にふさわしい都市景観にマッチした橋がデザインされました。川を眺望できる4箇所のバルコニーには「唐人おどり」をデザインしたパネルを設置。



「唐人おどり」は、津市に伝わる伝統のおまつりで370年以上の歴史がある県指定無形民俗文化財です。



親柱

高欄

旧橋は花崗岩製の高欄に1945年（昭和20年）6月26日と7月24日の空襲により無数の弾痕が付き爆撃のすさまじさを刻んでいた。塔世橋が架け替えられる際、市民の間から高欄の保存運動が起き、橋の南西部、三重県市町村会館前に一部が移設されました。また御影石の高欄は塔世橋北詰交差点の橋詰広場、中勢バイパスの大里地区のベンチにも再利用され現存する数少ない津市の戦争遺跡として保存されています。



弾痕跡

橋のおはなし

大昔 人は、自分の足で行ける範囲が限られていました。川や谷、海といった自然にはばまれるためです。しかし人は考えます。倒木、石を使い橋を架ける事によってそれまで行けなかった場所に行けるようになり、会えなかった人に会えるようになりました。

さらに 道具を使って橋をつくる技術を学んできました。橋は人がつくり人と人をつなぐものでもあるのです。



橋詰広場

建設現場で ばたつく機械 NO.4

路面清掃車



路面清掃車は、文字通り、路面を清掃するための車両です。路面清掃をする際は、散水車と一緒に動きます。散水車が水をまき、路面清掃車が、汚れ（土砂等）を吸い取ります。三重河川国道事務所が保有する路面清掃車は、真空環流式と呼ばれる方式で、圧縮した空気を路面に叩きつけ、舞い上がらせてから吸い込みます。津国道維持出張所では、春と秋の年2回、路面清掃を行っています。

路面清掃車は、購入する際に左ハンドルか右ハンドルかを選べるんだよ！他にもトラックの下にフラシが付いていてそれを回転しながら道路を掃除する清掃車もあるんだ！！皆さんも路面清掃車を見かけたら確かめてみて下さいね！

駐車場整備工事はじまる

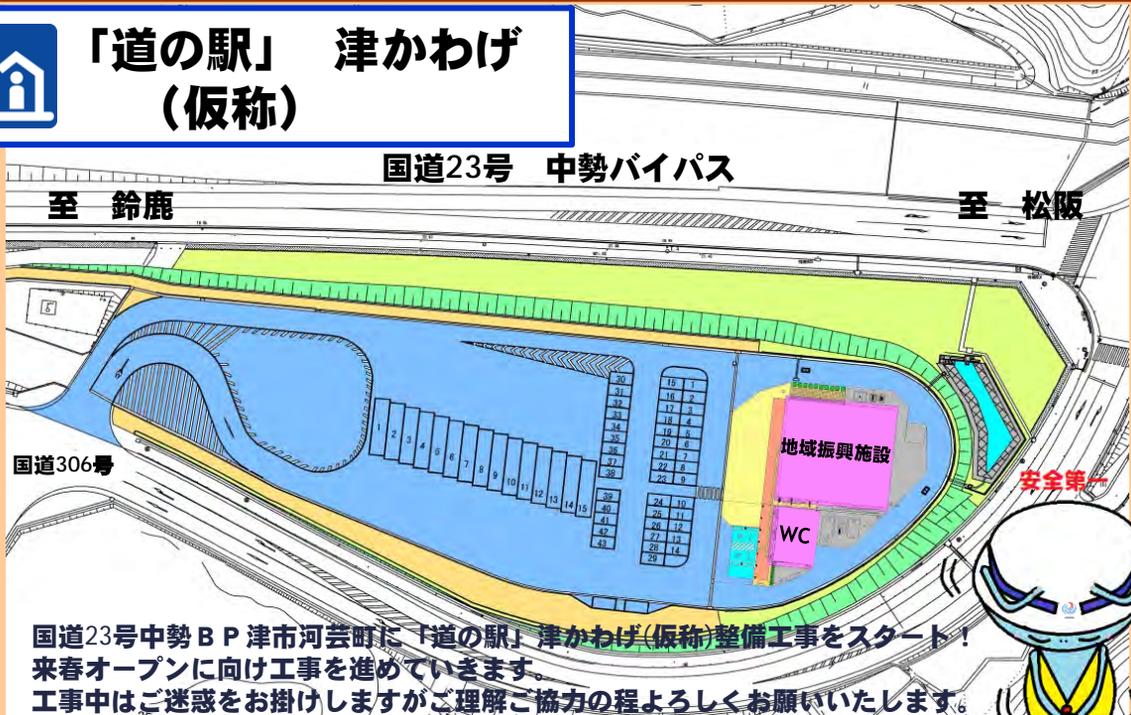


「道の駅」 津かわげ (仮称)

国道23号 中勢バイパス

至 鈴鹿

至 松阪



国道23号中勢B P 津市河芸町に「道の駅」津かわげ(仮称)整備工事をスタート！
来春オープンに向け工事を進めています。
工事中はご迷惑をお掛けしますがご理解ご協力の程よろしくお願いたします。



発行者

〒514-0002
三重県津市島崎町315

国土交通省 三重河川国道事務所 津国道維持出張所

電話 : 059-228-6990
FAX : 059-223-6412

管理区間

- 国道23号 四日市市中里町～伊勢市宇治今在家町 L=70.2km
- 国道23号 鈴鹿市野町～鈴鹿市御園町 L= 4.1km
- 中勢バイパス 津市河芸町～松阪市小津町 L=24.0km

合計98.3km



道路の異常を発見したら・・・道路緊急ダイヤル #9910 (通話無料・24時間受付)